

業務委託内容に対する質問回答表

件 名	生成AI導入・支援業務委託		公告日 ： 2025年 7月 11日	
履 行 場 所	周南市役所及び発注者が指定する場所			
質 問 事 項			回 答 事 項	
月 日	質 問 内 容	月 日	回 答 内 容	
7月17日	(項目)RAG機能におけるデータ容量・更新頻度について (内容)RAG(検索拡張生成)機能にアップロードできるファイルの総容量や個々のファイルサイズの上限、またはデータの更新頻度について、想定している具体的な要件や、重視する管理機能があれば教えていただけますか？	7月23日	RAG(検索拡張生成)機能にアップロードできるファイルの総容量や個々のファイルサイズの上限、またはデータの更新頻度について具体的な想定はありません。本市が生成AIの業務利用を開始する初年度ということや、業務での活用が進んだ際の対応可能性などを加味して提案してください。 RAGの管理機能について、RAGにアップロードしたデータは、時点で内容が変わる場合があるため、メンテナンスの必要があると考えています。「生成AI導入・支援業務委託企画提案書等作成要領(別紙1)1 企画提案書の作成について (7) 想定する提案内容 ④ 検索利用での精度や利便性が高まる提案」で例示している「Webに公開されたサービスと連携して回答を生成する機能」のようにメンテナンスにかかる手間が不要・または少なくなるような提案等を想定していますが、データの管理がしやすくなる機能等であれば自由に提案してください。	
7月17日	(項目)年間費用計上について (内容)初期構築費用や学習教材の提供費用が、令和7年度(上限3,700,000円)と令和8年度(上限3,300,000円)の各年間上限額 に対してどのように計上されるのか、具体的な計上ルールや、支払いのタイミングに関するご希望(例:サービス提供開始月に一括計上、分割計上など)があれば教えていただけますか？	7月23日	初期構築費用、学習教材の提供等の学習機会に関する費用、毎月のサービス利用に係る費用等の本業務に係る一切の費用を含めて、提案上限額及び各年度の上限額を超えないようにしてください。 初期構築費用や学習教材の提供等の学習機会に関する費用の計上ルール、支払いのタイミングについて、「生成AI導入・支援業務委託 仕様書 10 支払い条件 (1) 委託料」の記載を原則としますが、提案上限額及び各年度の上限額の範囲内であれば契約締結時に協議の上決定します。 例えば、本仕様書の記載は、令和7年度中に学習機会の提供として学習教材の提供を完了し、令和8年度は提供済みの学習教材を利用することを想定しています。令和7年度に学習教材の提供を行ったうえで、令和8年度に新たな学習教材の提供の提案をすることは妨げません。この場合、提案上限額と各年度の上限額を超えない範囲内であれば、令和8年度中に学習教材の提供に係る費用を計上することも可とします。 委託料は原則として履行確認後に支払うものとします。そのため、前記例においては、令和7年度中の学習教材の提供に係る費用は令和7年度中に、令和8年度中の学習教材の提供に係る費用は令和8年度中に支払います。	

質 問 事 項		回 答 事 項	
月 日	質 問 内 容	月 日	回 答 内 容
7月22日	(項目)別紙1「機能要件一覧」アップロードしたデータに基づいて回答を生成するRAG(検索拡張生成)機能があること。 (内容)文書生成機能はLGWANに対応しているが、RAG学習機能もLGWANに対応していなければならないか。	7月23日	RAGへのファイルアップロードも、LGWAN環境からLGWAN接続系端末を用いて行うものとします。